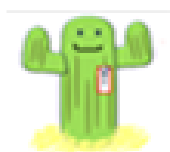


〈第 36 号〉

R8 年 7 月 8 日

那覇高校 進路指導部

進路だより



は お う じ ゅ
霸王樹

〈 全学年 〉

【校内大学説明会】

参加者の声

6月15日（月）、29日（月）に行われた沖縄県立芸術大学の説明会に参加した生徒の感想（一部抜粋）をぜひご覧ください。



学びや気づき

- デザインと言ってもグラフィックや建築など幅広く生活に関わっているとわかった。また、大学によって特化しているデザインが違うため、いろんな大学について調べてみようと思った。
- 自分が体験、経験したことを大切にすること。自分が何をするために大学に行くのか考えることができた。
- 選抜方法やその特色、それぞれの詳しい募集定員だけでなく、大学に入った後のことも知れてとても良かったです。オープンキャンパスではなかなか聞けないアドバイスもいただけて、参加してよかったと思いました。
- 今回のお話を聞いて将来に対して少し不安を持っていたけどスッキリしました。自分が経験したことを信じて生きていくためにも色々なことを体験していくことが大切だと分かりました。そうしていけば視野が広がるし自分の中に選択肢が増えていくと言っていたことにとても自分の中で腑に落ちた感じがしました。私はいつも頭の中ではこうしたいと考えながらも不安が出てきて行動に移せない節があったので、今回の話を聞いて未来に対してポジティブに考えることが出来ました。芸術という世界は理系や文系の大学よりも将来安定するかどうかは人によるし、何かを作る時もその時の気分や状況によっても違ってくると思っています。でも色々なコンクールに参加したり、たくさんの画材に触れたりする、経験を積むことで自信が出てくるのだとわかりました。

美術工芸学部の赤嶺先生（右写真）

「私の話が正解だと思わず、自分自身の目で見て、耳で聞いて、そして何より体験してほしい。経験を重ねることで、深い理解やより良い判断力が生まれる」



音楽学部の倉橋先生（下写真）



「沖縄県立芸術大学の大きな使命は芸術文化を社会に広く還元すること」

「1年生の内から“音楽教師”や“演奏家”になりたいなど明確な目標をしっかりと持っている学生がほとんど」

国公立の芸術大学は日本国内で5つ！
そのうちの1つが沖縄県立芸術大学です！

● 音楽学部 7月26日（日）

● 美術工芸学部 8月 2日（日）

※それぞれ申し込み期間があり！
詳細は大学HPまたは各クラスに掲示のチラシで確認しましょう。

2026 OKIGEI
オープンキャンパス&
サマースクール

**CHECK
IT OUT!**

次へのアクション

建築系のデザインをやってみたい
今あるチャンスを大切にして自分の判断材料を増やすこと。
大学の先生が、自分のためにも他の大学も見えてほしいとおっしゃっていたので、他の音大も色んなところをみて、自分に合ったところを探していきたい。また、思っていたより定員の枠が狭いため、自分の受験方法についても今から考えていきたい。
とりあえず色々なことをしたい。来年は高三で受験なので、今のうちに、コンクールに積極的に参加したり、芸術以外にもボランティア活動などで視野を広げていきたい。あと毎日コツコツ描いて、画力上げていく！



当日は1年生の飛び入り参加もあり、進路の情報収集に積極的な姿勢がみられました。今後もアンテナを張りつつ、あらゆる機会を通して知識を増やし、活用してほしいです。

美術工芸学部の阪田先生による説明・・・建学の理念、アドミッションポリシー、カリキュラムの詳しい内容をお話してくださいました。各学年で取り組むプロジェクトや県外研修、卒業制作などの特色も魅力的でした



過年度の受験生の作品・・・どのような条件で描かれているか、作品の魅力などの説明の様子。
参加者と対話しながら意見や感想に耳を傾けていらっしゃいます。



阪田清子先生（美術工芸学部絵画専攻）

作品の持ち味、作者の意図、色使い、構成、など色々な視点で作品をみる良い機会に😊